

# 令和元年度クリーニング師試験問題 (学科試験)

日 時 令和元年11月14日(木)  
午前10時から午前11時30分まで

科 目 I 衛生法規に関する知識  
II 公衆衛生に関する知識  
III 洗たく物の処理に関する知識

## 【注意事項】

試験問題は、指示があるまで開いてはいけません。

- 1 問題の解答は、必ず解答用紙に記入してください。
- 2 解答用紙は1枚です。解答欄を間違えないように注意してください。
- 3 解答用紙には、受験番号及び氏名を忘れずに記入してください。
- 4 試験開始後40分間と試験終了前10分間は原則退室を認めません。
- 5 携帯電話等の通信機器を時計代わりに使用することは禁止します。電源を切ってカバン等にしまってください。
- 6 その他、係員の指示に従ってください。

山 形 県

# I 衛生法規に関する知識

第1問 次のクリーニング業法の目的または定義に関する記述について、( )にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答欄に書き入れなさい。

- 1 この法律は、クリーニング業に対して、公衆衛生等の見地から必要な( a )を行い、もってその経営を( b )に適合させるとともに、利用者の( c )を図ることを目的とする。
- 2 この法律で「クリーニング業」とは、( d )を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を( e )洗たくすることを営業とすることをいう。

語 群	1	助言及び指導	2	利益の享受	3	公共の福祉	4	石けん
	5	原型のまま	6	溶剤又は洗剤	7	指導及び取締り		
	8	公衆衛生基準	9	利益の擁護	10	客の求めに応じて		

第2問 次のクリーニング業法におけるクリーニング師に関する記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

- 1 クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、都道府県知事が指定したクリーニング師の資質の向上を図るための研修を受けなければならないが、業務が繁忙なため営業者が認めないときは、受講しなくてもよい。
- 2 クリーニング師は、クリーニング業に関し犯罪を犯して罰金以上の刑に処せられたときは、免許を取り消されることがある。
- 3 クリーニング師試験に合格した者は、その合格証を受理したことにより、クリーニング師の業務を行うことができる。
- 4 クリーニング師が、衛生的に問題ないと判断した場合は、クリーニング所以外の場所で洗たく物の処理を行うことができる。
- 5 クリーニング師は、免許証を紛失したときは、1月以内に免許を与えた都道府県知事に再交付の申請をしなければならない。

第3問 次のクリーニング業法における営業者に関する記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

- 1 営業者は、洗たく物の受取及び引渡しをするときは、利用者に対し、苦情の申出先となるクリーニング所の名称、所在地及び電話番号を記載した書面を配布しなければならない。
- 2 営業者は、そのクリーニング所の業務に従事するクリーニング師に対し、都道府県知事が指定した研修を5年ごとに受けられるよう、配慮する必要がある。
- 3 営業者は、クリーニング所の開設の届出書に記載した事項に変更が生じた場合は、速やかに都道府県知事に届け出なければならない。
- 4 営業者は、伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして厚生労働省令で指定する洗たく物を取り扱う場合は、その洗たく物を他の洗たく物と区分しておき、消毒の効果を有する方法で洗たくする場合以外は、洗たくする前に消毒しなければならない。
- 5 営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機及び脱水機をそれぞれ1台以上備えなければならない。ただし、脱水機を使用しない場合は、脱水機は、備えなくてもよい。

第4問 次のクリーニング業法に関する記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

- 1 洗たく物の処理を行うクリーニング所が2ヶ所あったため、それぞれにクリーニング師を設置していたが、1名が病気により退任したため、しかたがないので1名のクリーニング師に2つのクリーニング所を兼務させた。
- 2 クリーニング所を開設したので、開設後10日以内に開設の届出を行った。
- 3 都道府県知事は、他の都道府県に所在する者に不利益を講じないように、年間2回以上クリーニング師試験を行ってはならない。
- 4 保健所の職員が、クリーニング所に立入検査を行ったところ、構造設備に不備があったため改善を指導したが、営業者は資金不足を理由に指導に従わなかった。資金不足が原因であることから、それ以上指導しないこととした。
- 5 法第5条の3の地位の承継の手続きを行えば、相続や合併及び分割に関わらず、クリーニング所開設の権利を誰にでも自由に譲渡できる。

## Ⅱ 公衆衛生に関する知識

第1問 WHO(世界保健機関)憲章における「健康」の定義に関する記述について、( )にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答欄に書き入れなさい。

(WHO憲章)

「健康とは、肉体的、精神的及び( a )に完全によい状態にあることであり、単に( b )又は虚弱ではないということではない。及ぶ限り最高の( c )を享受することは、人種、宗教、政治的信条、( d )のいかんを問わず、すべての人間の( e )である。」

語 群	1 疾病	2 技術的	3 経済状態	4 文化的権利
	5 社会的	6 経営状態	7 基本的権利	8 生活水準
	9 不健康	10 健康水準		

第2問 インフルエンザウイルスによる感染症に関する記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を、解答欄に書き入れなさい。

- 1 インフルエンザの日本での流行は、例年7月～9月である。
- 2 インフルエンザに感染した子供やお年寄りなどは、重症になることもある。
- 3 インフルエンザに感染すると、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛などの全身症状が現れる。
- 4 インフルエンザには流行性があり、一旦流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がる。
- 5 インフルエンザの重症化予防としての流行前のワクチン接種は効果がない。

第3問 クリーニング所における衛生に関する記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を、解答欄に書き入れなさい。

- 1 営業者は、クリーニング店における従業員の健康管理には気をつけなければならない。
- 2 事業所内に手洗い施設の確保や消毒液の常備を行い、従業員に対して「手洗い」の徹底を図ることが重要である。
- 3 洗たく前の委託物に触れる場合には、マスクとエプロンの着用は不要である。
- 4 すべての洗たく物には微生物汚染があり、有機物も存在するため、時間経過とともに増殖する可能性がある。
- 5 手に目に見える汚染がある場合は、石けんと流水で手指を約30秒間洗浄した後、すぐにぬれた状態でアルコール消毒を行う方が、効果的である。

第4問 次の指定洗たく物の消毒方法に関する記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を、解答欄に書き入れなさい。

- 1 感染症対策として実施される消毒方法は、物理的方法（高熱処理法）と化学的処理法（消毒剤処理法）がある。
- 2 蒸気による消毒は、100℃以上の蒸気に5分間以上触れさせる。
- 3 熱水による消毒は、80℃以上の熱湯（熱水）に5分間以上浸す。
- 4 塩素系消毒薬による消毒は、遊離残留塩素250mg/L以上の濃度で、30℃以上で5分間以上浸す。
- 5 逆性石けん液、両面界面活性剤等の殺菌効果のある界面活性剤を使用し、適正希釈水溶液中に30℃以上で30分間以上浸す。

### Ⅲ 洗たく物の処理に関する知識

第1問 次のランドリーに関する記述について、( )にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答欄に書き入れなさい。

- 1 ランドリーとは、ワイシャツやシーツなど、水に対する耐久性のある衣料品を、石けん、洗剤、( a )などを用いて洗たく機で温水洗いする洗たく方法をいう。
- 2 洗たく方式は、水量(水位又は、水深度)、( b )、時間及び洗剤の4条件からなる。
- 3 衣料品は、洗剤や温度に対する耐久性が異なるため、最適な洗たく条件で処理するには、( c )が不可欠である。
- 4 漂白剤のうち、( d )は、作用が強く繊維をいためやすいので注意を要する。
- 5 ( e )は、布に白さ、光沢、ハリを与え、繊維に汚れが直接つかないようにし、付着した汚れが容易に取れる効果がある。

語群	1 予洗	2 分類	3 温度	4 次亜塩素酸ナトリウム
	5 アルカリ剤	6 シミ抜き	7 糊付け	8 湿度
	9 過炭酸ナトリウム	10 酸性剤		











第2問 次のリネンサプライに関する記述について、( )にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答欄に書き入れなさい。

- 1 リネンサプライとは業態を指す言葉であるが、その主たる洗たく作業は( a )である。
- 2 リネンをクリーニングサービス付きで( b )顧客に貸すことをリネンサプライという。
- 3 リネンサプライの種別のうちで洗たく作業上では、( c )、貸しおしぼり、ダイアパー(貸しおむつ)は、それぞれ個別に( d )から「指導基準」又は「( e )」により消毒や洗たくの方法などが示されている。

語群	1 地方自治体	2 繰り返し	3 衛生基準	4 手洗い作業
	5 作業基準	6 病院寝具	7 産業リネン	8 大量に
	9 厚生労働省	10 ランドリー		

第3問 次の家庭用品品質表示法における家庭洗たくなど取扱い絵表示の記号の意味について、最も適当な絵表示を下の記号群から選び、その番号を解答欄に書き入れなさい。

- 1 洗たく処理後のタンブル乾燥処理はできない。
- 2 洗たく処理はできない。
- 3 日陰でのぬれつり干し乾燥がよい。
- 4 酸素系漂白剤による漂白処理ができるが、塩素系漂白剤による漂白処理はできない。
- 5 底面温度200℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。

記号群	1 	2 	3 	4 	5 
	6 	7 	8 	9 	10 

第4問 次の特殊クリーニングに関する記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

- 1 毛皮のクリーニングは、ドライクリーニングが適している。
- 2 皮革のクリーニングは、石油系溶剤又はテトラクロロエチレンを使用し、皮革用の特殊な洗剤を添加して、汚れの状態や色、動物の種類などによってクリーニング時間を決める。
- 3 皮革製品を保管する際は、乾燥剤の使用を避ける。
- 4 和服のクリーニングは、一般衣料のドライクリーニングでよいが、絹和服の洗浄は、石油系溶剤によるブラシ洗いに重点が置かれ、ワッシャーによる処理はすすぎを行う程度にとどめる。
- 5 カーペットの水洗いは、洗浄効果が小さいが、脱色、収縮のおそれのあるものにも応用できる。